

〈家庭用エアコンディショナーの省エネ目標基準値について〉

冷暖房兼用かつセパレート形	目標年度	目標基準値〔代表的な定格冷房能力における目標APF値〕											
		2.2kW	2.5kW	2.8kW	3.6kW	4.0kW	4.5kW	5.0kW	5.6kW	6.3kW	7.1kW	8.0kW	9.0kW
壁掛形	2027年度	区分Ⅰ			区分Ⅲ								
		6.6			6.6	6.5	6.4	6.3	6.1	5.9	5.7	5.5	
寒冷地仕様 (暖房強化型)		区分Ⅱ			区分Ⅳ								
		6.2			6.2	6.1	6.0	5.9	5.7	5.5	5.3	5.1	
壁掛形以外	2029年度	区分Ⅴ			区分Ⅵ			区分Ⅶ					
		5.4			5.0			4.5					
マルチタイプ		区分Ⅷ					区分Ⅸ					区分Ⅹ	
		5.6					5.6					5.5	

区分名(Ⅰ～Ⅹ)は省エネルギー法に基づく記載。区分Ⅲ及びⅣは算定式より算定した目標基準値を記載。詳しくは資源エネルギー庁のホームページをご覧ください。  
<https://www.enecho.meti.go.jp>

〈寒冷地仕様(暖房強化型)について〉

ルームエアコンディショナー寒冷地仕様の試験方法及び表示(JRA 4087:2024)に基づきます。積雪、低温に起因する故障を防止するように設計・製造されており、外気温-15℃でも運転可能です。また、JIS B 8615:2013 に基づいて外気温-7℃でも定格暖房標準能力以上を発揮する冬の寒さが厳しい地域での使用を想定した暖房強化型エアコンです。